

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和6年 2月29日

事業所名:ダブルレインボー

保護者等数(児童数)23 回収数 16 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	0%	0%	25%	はっきりと中を見たことがない。あまり施設に行かないのでわからない。	施設見学時にしっかり全体を見てもらおう。親子療育などの機会を増やし、せ説に来ていただく回数を増やす。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	56%	6%	6%	32%	上記と同様。	施設に来ていただく機会を増やし、職員との情報交換なども行っていく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	62%	6%	0%	32%	一度しか見ていないが、子供たちがどこに立つのかわからず戸惑っているように感じた。	子供たちが分かりやすいように色分けをするなどして動きやすいようにする。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	82%	6%	0%	12%		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	82%	0%	0%	18%		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75%	0%	0%	25%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	62%	0%	6%	32%		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	75%	0%	0%	25%	いろいろな活動に参加できている。	子供たちが楽しく参加できる活動を今後も行っていく。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	57%	12%	6%	25%		
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	82%	12%	6%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	82%	6%	6%	6%	ねらいと活動プログラムの関係が分からないので不安になる。	活動プログラムを組む際、そのねらいがガイドラインのどの部分に当てはまるのかしっかり検討を行う。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	38%	6%	18%	38%	連絡帳でアドバイスがもらえて大変ありがたい。	ペアレントトレーニングや親子療育などの開催を増やしていく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	62%	18%	6%	12%	連絡帳でコミュニケーションが取れている。	連絡帳のみならず、電話や、面談などで話し合い、理解を深めていく。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	57%	25%	0%	18%		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25%	25%	12%	38%	講演会は勉強になった。	保護者会、親子療育など回数を増やし、保護者同士が触れ合える環境を作っていく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	82%	0%	12%	6%	こちらの希望に対して説明がなく不安になった。	相談窓口となる職員の氏名を周知し、真摯に且つ速やかに対応していく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	82%	0%	6%	18%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75%	0%	6%	18%		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	75%	6%	6%	12%	他の児童の住所等記載のある書類が張って置かれたが、すぐに取りに来ることもなく、後日持って来てとのことだった。個人情報のためすぐ対応すべきでは？	今後同様のことが起こらないよう対策を行う。しかし誤って他児童の個人情報を含む書類を誤ってお渡しした際にはすぐに回収にお伺いする対応を行う。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	62%	0%	6%	32%		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	82%	0%	0%	12%	毎月活動予定に記載があるので行っているのかなと思う。	避難訓練に限らず、活動の様子 の写真をそれぞれに周知できるように体制を整える。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	0%	12%	0%	毎回楽しかったと言っている。「行かない」と泣いてしまう。	行き渋りがある子にも楽しみになるような活動や遊びを考 えていく。
	23	事業所の支援に満足しているか	75%	18%	6%	0%	何を指して活動するのか教えてほしい。ただ「通わせているだけ」という気持ちになる。	児童にとって今何が必要かを保護者と共有し、活動の目的を示しながら療育を行っていく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。